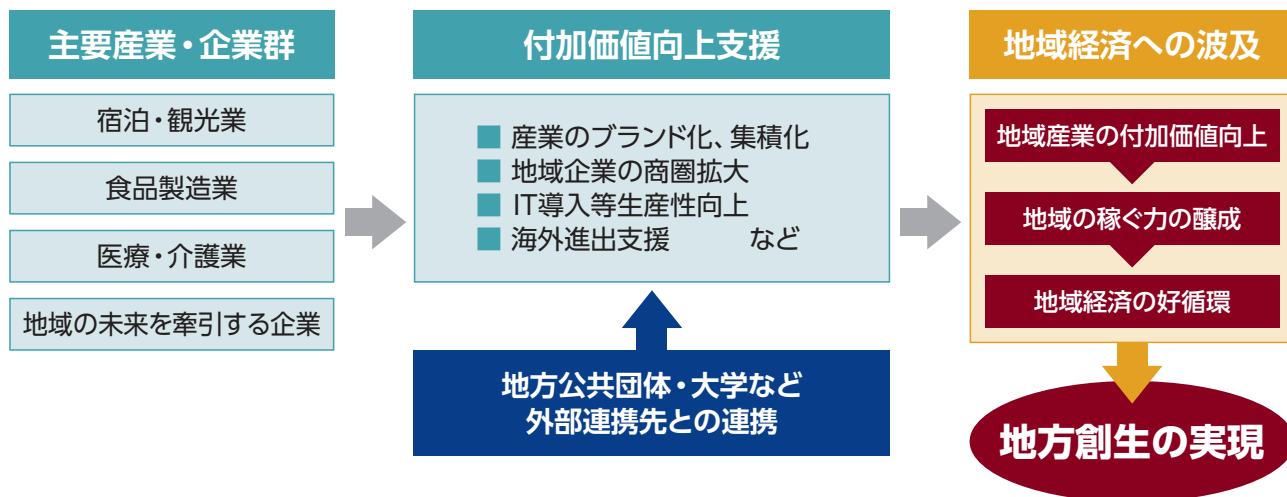


地方創生の実現

～地域の主要産業に対する付加価値向上支援や地方公共団体との連携により、地方創生の実現を目指しています

主要産業の付加価値向上

地域の主要産業・企業群を面的に付加価値向上支援することで、地域経済の底上げを図ります。



取組事例 「サクラクオリティ」取得のサポート業務開始

2019年4月から、宿泊施設向け品質認証制度「サクラクオリティ」の認証取得をサポートする業務を開始しました。本業務を通して、宿泊施設の「サービス」「ヒューマン」「ハード」の品質向上をサポートするとともに、「サクラクオリティ」の普及による、地域全体での集客力の向上を目指します。

サクラクオリティとは？

サクラクオリティは、宿泊施設等を対象とした日本発の「観光品質認証制度」の名称です。一部の地域でスタートし、2018年から全国に展開され、現在約170の宿泊施設に導入されています(2019年3月末現在)。この制度を活用する事業者のメリットは主に以下の2点です。

①集客強化&単価アップ

認証＝安全、安心、快適な施設の証。情報発信によりインバウンド等の集客強化が期待できます。

②運営&経営の改善

調査結果の詳細を全て事業者に還元するため、結果に基づく運営改善の取り組みが可能です。



ここが他の格付制度等と違う点です。調査項目はフェイズI 300項目、II 2,000項目以上と多岐にわたります。

取組事例 IT導入支援(IT商談会の開催)

お取引先の生産性向上により人手不足などの課題解決に寄与するため、2019年3月に山陰の企業を中心とする「IT商談会」を開催しました。24社のIT関連企業と、130社(来場者約200人)が来場し商談、販路開拓支援と、企業のIT高度化ニーズを結びつけました。今後、地域振興部にITコーディネータの資格保有者を置き、企業支援を行っていきます。



地方公共団体との連携

各種調査、計画策定業務の受託

地方公共団体、公益団体等が実施する各種調査、計画策定等について業務受託しています。地域の経済・産業等に関する知見を駆使し、多様化する地方公共団体等のニーズに応じた調査を行い、地域の活性化に貢献することを目指しています。

調査受託実績

- 2018年度：地公体関連2件、公益団体3件
- 2017年度：地公体関連5件、公益団体3件



持続可能な地域社会形成に向けたPPP/PFIの推進

当行は、国土交通省から山陰地方で唯一の「PPP協定」パートナーの認定を受け、地元自治体や民間事業者のPPP/PFIに関するノウハウ向上や事業参画への機運醸成を目指し、個別案件の相談や事例研究、官民合同研修会などを随時行っています。

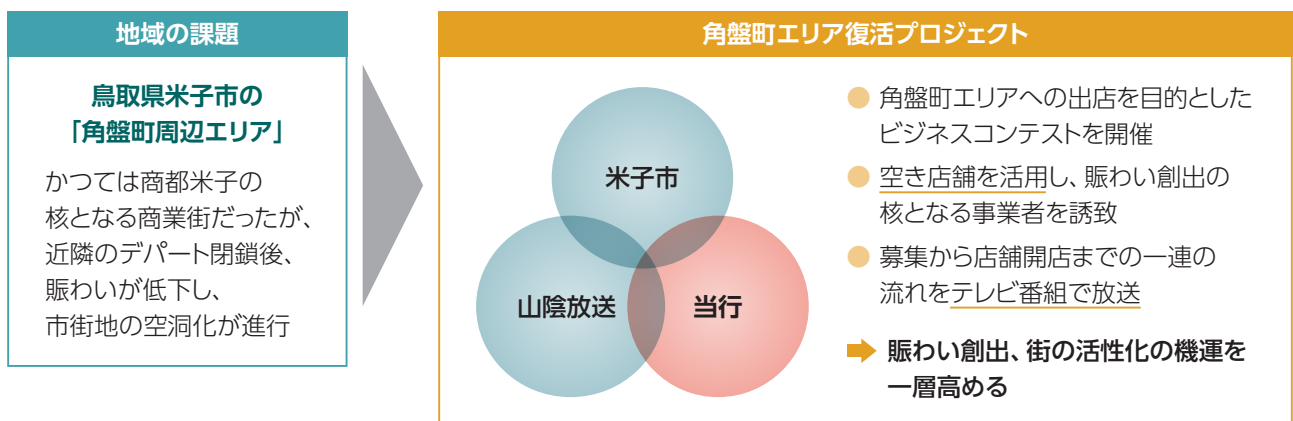
中心市街地活性化への取り組み

当行では、官民が連携し地域の空き店舗等の利活用や再整備を支援することで、地域の中心市街地活性化や賑わい創出に貢献しています。

取組事例

米子市角盤町エリア復活プロジェクト

人通りの少なくなった中心市街地に賑わいを取り戻すため、地元の行政やテレビ局と連携した「米子市角盤町エリア復活プロジェクト」を始動しました。



当行より、クラウドファンディングによる店舗改装資金の募集を提案

➔ 目標金額120万円を26日間で達成!

地方創生

応募4事業者のうち3事業者が新店舗オープン!



地元食材を使った
鶏白湯ラーメン店



不妊治療に特化した
鍼灸サロン



ハイセンスの
靴修理店